

「エコール天然100%羊毛断熱材」施工上の注意



施工上の注意部分

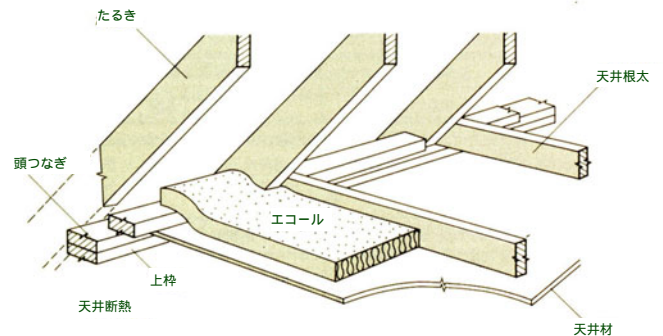
エコール羊毛断熱材の施工は、基本的に無機質繊維断熱材の施工と殆ど違いはありません。また、施工する時に安全具(防塵マスクや特別な作業着など)を着用する必要はありません。グラス・ウールやロック・ウールは、発ガン性のあることが指摘されていますが、エコールは100%天然素材、その心配もなく安心して施工することができる製品です。

屋根天井断熱の施工

屋根天井の断熱施工は、右の図のように施工してください。必要な部分をタッカーで止めていきます。頭つなぎの部分に隙間が出来ないようにしてください。小さな隙間からのヒートロス、著しく断熱性能を低下させる原因になります。

傾斜天井は、ステープラーかガンタッカーで止めて施工します。壁と同様に、平らに、しわにならないように施工してください。

屋根天井の断熱 (2X4工法の施工例)



エコールを屋根根太下面にステープラーで止めていきます。

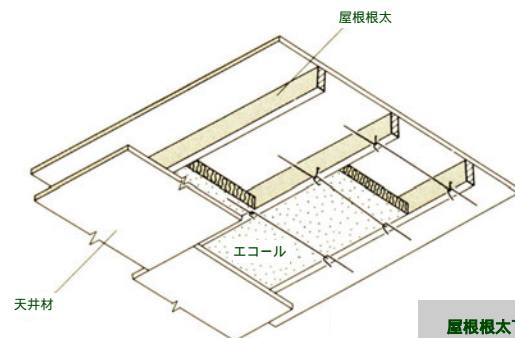


ガンタッカーで止めるのも良い

2階床根太や屋根根太断熱の施工

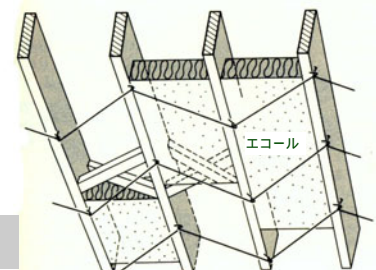
2階床根太下面や屋根根太下面にエコールを施工する場合は、右の図のように受け金物を用いて、その間に入れ込むようにしながら施工します。そして、必要な部分をタッカーで止めてください。

2階床根太や屋根根太の断熱 (2X4工法の施工例)



屋根根太下面の断熱施工

2階床根太下面の断熱施工



エコール施工 1/2

「エコール天然100%羊毛断熱材」施工上の注意

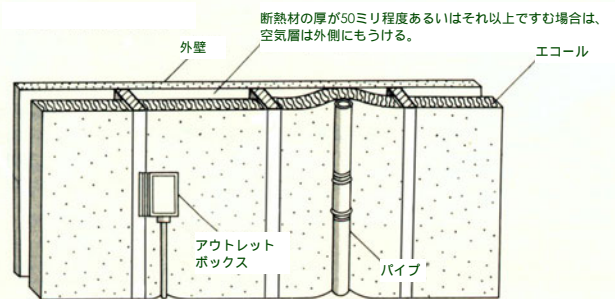


外壁の断熱と配管まわりの断熱施工

アウトレットボックス(コンセントやスイッチボックスなど)の周囲は、隙間が出来ないように、周囲を包み込むようにして施工してください。

この周囲は、ヒートロスしやすい部分です。防止策としては、アウトレットボックスの裏側に、小さくカットしたエコールを当てて施工してください。

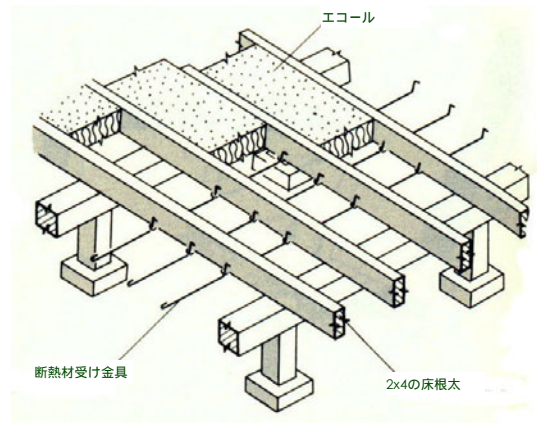
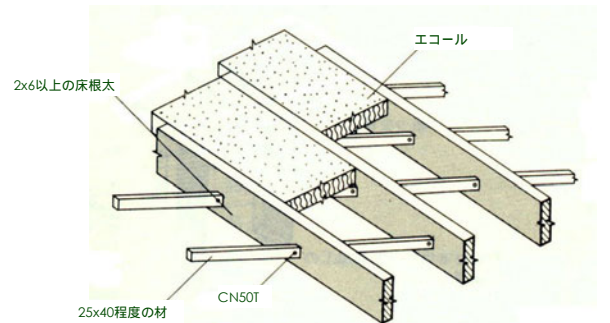
外壁の断熱材と配管など



床の断熱施工

204や206の床根太にエコールを施工する場合は、右の図のように受け金物が添え木を用いて、その上に置くようにしながら施工します。そして、必要な部分をタッカーで止めてください。

床の断熱 (2X4工法の施工例)



2x4工法の床根太の断熱施工